

## STEP [ ] 関連文献の調査 [ ]

- [ ]
  - 図書
  - 雑誌記事・論文
  - 新聞, など
- [ ]の利用
  - 図書館で相談
  - MELIC1階!

## STEP [ ] 文献の入手 [ ]

- [ ]
  - OPACで[ ]
  - 借りられてる場合は[ ]
  - MELICにない場合は[ ]
- 他館から取り寄せ (ILL)
  - 総合目録



## STEP [ ] テーマ選択 [ ]

### 決まっている場合

- レポート

### 決められる場合

- 論文(ゼミ論文, 卒業論文etc)

## STEP [ ] 出典の表示 [ ]

引用

なメディアとして用いられている。学術的なコミュニケーションを成立させるために、学術論文は、内容や表現形式が高度に定式化された特性を持っているとされており、専門的かつ論理的な記述であるという内容的特性だけでなく、文献の参照、抄

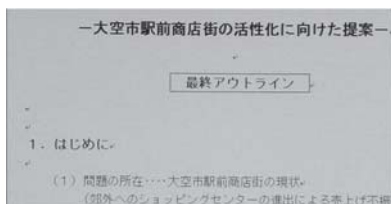
出典

### 引用文献

- 1) 倉田敬子. 学術情報流通とオープン・アクセス. 勁草書房, 2007, 196p.
- 2) デイ, R・A; ガステル, B. 世界に通じる科学英語論文の書き方: 執筆・投稿・査読・発表.

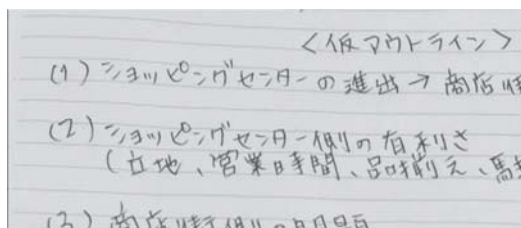
## STEP [ ] 最終アウトラインの作成 [ ]

- 文献調査で入手した情報に基づいて、アウトラインを再構成
  - 追加の文献収集
  - 考えの[ ]



## STEP [ ] 仮アウトライン作成 [ ]

- レポートに記述する内容を順に整理
- なにをどういう順序で述べていくか
- あとで[ ]



## STEP [ ] 事前調査 [ ]

- テーマに関する下調べ
  - 基本概念・用語の整理
- 対象
  - ノート, 教科書, 配布資料
  - 入門書
  - ハンドブック, 辞書, 事典類
    - 課題の中ででてくる言葉はわかるように
- [ ]

## STEP [ ] 仕上げ [ ]

- [ ]の書式に仕上げ
  - 表紙
  - 文字の大きさ
  - 用紙サイズ
  - 行数・文字数, etc
- 期限までに提出!

## STEP [ ] 文献の読解 [ ]

1. 文献が書かれた**目的**は?
2. 扱っている**対象(テーマ)**は?
3. **データ**や**文献**は適切か? 情報源は確かか?
4. データや文献の**分析の仕方**は適切か?
5. **事実**と**意見**が区別されているか?
6. **結論**・**主張**は何か?
7. 目的と考察と結果は**一貫**しているか?
8. どんな**理論**を用いているか?
9. 著者はどんな**点**に関心を寄せているか?
10. **倫理的**・**法的**に問題はないか?

情報の達人より一部表現を改変

## STEP [ ] 執筆・校正 [ ]

- 基本的な決まりを守る
- [ ]を作る
  - 1字下げする
- [ ]で書く
  - × ですます調
  - である調
- 情報を[ ]する